

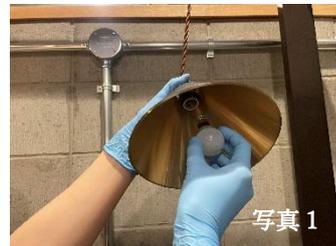
シェード磨き直し 発送の手順

この度はシェードの磨き直しをご依頼いただきありがとうございます。配送中の破損、傷がつく事を防ぐために、手順に沿って発送のご準備をお願いいたします。磨き直しご依頼の際には、シェードのみの発送をお願いいたします。コードと一緒に送っていただくことで傷がついてしまい、さらに修理費がかかるケースがございますのでご注意ください。※必ず手袋着用で作業いただきますようお願いいたします

①電球を取り外す

白熱球を使用されている場合は、電球やシェードが熱くなっていますので、スイッチをOFFにし、しばらくしてから作業してください。

電球は、反時計回りに取り外せます。(写真1)電球を外してもシェードやコードが落ちてくることはありません。

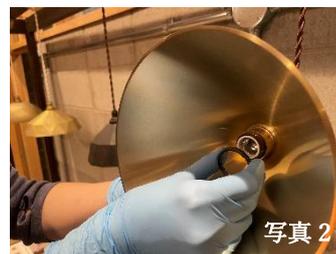


②シェードを取り外す

シェードを支えている固定ネジを反時計回りに外します。必ずシェードを押さえながら作業してください。まっすぐの状態だと外しにくい場合はシェードの内側が横に向くようにすると固定ネジに負荷がかかりづらくなります。(写真2)

※円錐にはスペーサーという真鍮の輪っかがついています。手が入りづらい三角部分を埋めて固定ネジでとめる長さを省略しています。このパーツも取り外してください。

スペーサーと固定ネジはお送りいただかなくても問題ありません。自宅保管の場合は修理から戻ってくるまでに紛失しないようご注意ください。



③シェードの梱包

お送りいただくのはシェードのみになりますので、電球、固定ネジ、スペーサーは磨き直しから戻るまでの間、紛失しないように保管をお願いします。(写真3)

シェードがない状態でもソケットに電球を取り付けてご使用いただくこともできます。

外したシェードは緩衝材で全体を包んでください。(写真4)複数台ある場合には緩衝材で個々に包んでからでしたら重ねても問題ありません。※シェードをそのまま重ねると内側が傷つき黒ムラも剥がれますので注意です！重ねた後はテープなどで全体をとめて配送中に動かないようにしてください。プチプチタイプの緩衝材がなければ、タオルや布巾など柔らかく、傷がつきにくいものでも代用いただけます。磨き直し後はそのままご返却します。

段ボール入れる際にも緩衝材や丸めた新聞紙などで隙間を埋めて、箱をゆらしてもシェードが動かないように梱包をお願いいたします。



【発送先】 ※元払いでお送りいただきますようお願いいたします。

〒933-0951 富山県高岡市長慶寺 1000

株式会社二上 宛 0766-23-8531 ※ワレモノ扱い

備考欄に「シェード磨き直し依頼」と記載



オンラインショップでのお支払いが完了後にお送りいただきますようお願いいたします。発送の手順についてご不明点がございましたらお問い合わせください。